

八戸市多文化共生推進プランの策定について

1 プラン策定の趣旨

外国人住民数が県内最多であり、年々増加傾向にある当市において、外国人住民が安心して暮らせる環境づくりを進めるとともに、地域における異文化理解の促進を図るため、市及び関係機関等との連携による多文化共生推進施策の基本的な取組方針を定め、各種施策を総合的・戦略的に推進することを目的に策定するもの。

2 プランの特徴

(1) 誰もが理解しやすい内容

軽易な日本語表現や漢字にルビを振るなど読みやすい文章とするほか、イラストや図などの活用により、視覚的にもわかりやすく、誰もが理解しやすい内容とする。

(2) 市民参加によるプラン策定

プラン検討にあたり、審議会委員としての参加や、現在困っていることや解決に向けて必要な取組を日本人住民と外国人住民が一緒に考えるワークショップを開催するなど、外国人住民も含めた市民参加を図り、出された意見をプランに反映させる。

3 プランの概要（案）

- ・第1章 計画の策定（計画策定の趣旨、計画の位置づけ、期間）
- ・第2章 現状と課題（八戸市の外国人住民の現状、在住外国人生活実態調査結果、これまでの取組と課題）
- ・第3章 目指す姿と取組方針（テーマ、基本方針）
- ・第4章 必要とされる施策
- ・第5章 推進体制

4 プランの策定体制

令和7年度に、学識経験者や関係団体の代表者、外国人を含む地域住民等で構成する「八戸市多文化共生推進審議会」（附属機関）を設置し、策定までに4回程度の会議を開催する。

また、組織横断的な取組展開のため、市関係課による庁内連絡会議を設置し、情報共有を図る。

5 令和7年度策定スケジュール（予定）

- ・第1四半期 審議会の設置、審議会①開催、骨子案の作成
- ・第2四半期 審議会②開催、在住外国人生活実態調査実施、市民ワークショップ開催、一次案作成
- ・第3四半期 審議会③開催、二次案作成
- ・第4四半期 パブリックコメント実施、最終案作成、審議会④開催、プラン策定